



JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP



Consummate
PREAMPLIFIER

音の純度、操作性、ここに極まる。

「完全無欠」という名を持つプリアンプ、ロウランドのコンスメイト。

Consummate PREAMPLIFIER

プリアンプを課せられる一番大切な使命は、微小信号を生き生きと再現できるデリケートな能力と、多彩な入力系統を合理的にコントロールできるフレキシブルな操作性。精緻をきわめるアンプ設計でハイエンドオーディオファイルの信頼を集めるジェフ・ロウランド・デザイン・グループでは、コンスメイトにおいて、この二つの課題を高い次元で融合することに成功しました。「完全無欠」を意味するその名のとおり、コンスメイトは、その完成度においてジェフ・ロウランド・デザイン・グループのプリアンプ最高峰に位置するのみならず、今日のあらゆるプリアンプを凌駕するマスターピースになっています。

DESIGN HIGHLIGHTS

コンスメイトの信号増幅は、すべて高電圧・大電流のクラスA動作FETを配したノンNFB回路によって行ない、入力と出力の直結性を重視したダイレクトカップリング設計によって信号純度を維持、信号経路にキャパシターを組み込まないことでソースの生命感を保っています。そうした純度最優先の思想を徹底したのが、ロウランド独自の「ディファレンシャルモード」テクノロジー。これは、グラウンドを基準としないで、プラス、マイナスの差を認識するディファレンシャルモード・バランス回路を採用することにより、SN比の大幅な改善を実現するものです。信号を同レベル逆相で送り、差動アンプで受けてノイズ等の同相成分は減算にてキャンセル、超高域に至るまでコモンモードリジェクション・レシオを大幅に高めることができる方式です。また、出力インピーダンスは150Ω/300Ω切り換え式。バランス伝送の場合出力インピーダンスは2倍になるため、例えば600Ω入力インピーダンス設定の可能なジェフ・ロウランド「モデル7」といったパワーアンプとのマッチングも完璧化され、ケーブル内部の信号反射をなくして完璧な情報伝達を実現します。しかも、主要な回路はエポキシ・モジュールにカプセル化する、これもジェフ・ロウランドならではの設計方式を採用。機械的な強度を維持する一方で、温度特性の安定化も実現しています。CAD/CAM技術をフルに駆使することにより、信号経路のコンパクト化・短距離化を徹底しており、ディファレンシャルモードやインピーダンスマッチングの完璧化とあいまって、いっさいの伝送ロスなく信号のディテールを再現するというプリアンプの使命を究極まで追求しています。

さらに、微小信号を扱う各回路にハム等の純度劣化要素が影響しないよう、2ステージで電源レギュレーションを行なうパワーサプライを別ユニットに収納し、同時に電源それ自体の信頼性をも確保。スタック時の統一性も考えた流麗なデザインになっています。このユニットからのDC電源は、パワーケーブルを通じてメインオーディオ基板へ送られ、フィードバックを排したディスクリット構成のレギュレーター16個が、パワーケーブルや基板におけるインダクタンス変動を抑えつつ、完璧なDC電源ディストリビューションを行ないます。回路基板にはMILスペックの製品のみを厳選、超高精度抵抗ヴィシエイを贅沢に採用したり、線材にもOFCのみを使用するなど、細部にわたって信号純度最優先の配慮に徹したコンスメイトは、まさしく今日の、そしてこれからのプリアンプにふさわしい威容を誇っています。

FLEXIBILITY AND FEATURES

コンスメイトは6系統のライン入力を切り換えることができ、うち3系統はバランス接続可能。近年、その信号純度ゆえに増加しつつあるバランス出力可能CDプレイヤーやDATへの対応を配慮した未来的設計です。RCA、XLRいずれの入出



力コネクターも、経年変化のない、高信頼性金メッキ仕様としました。入力の切り換え、ボリュームコントロール、ミュート、左右チャンネルバランスコントロール等を行なうスイッチ類はフロントパネルに整然と配置。フェザータッチの軽快な操作感を備えており、しかも、入力切り換え、ボリュームコントロールを含むあらゆるスイッチングをマイクロプロセッサによって制御、高圧ガス封入によるハーメティック・シールド金接点リレー採用によって信頼性を確保しています。もちろん、スイッチングはすべて入力段において行なうため、音質にはいっさい影響しません。

特にボリュームコントロールには、10ビットマイクロプロセッサ採用200ステップ抵抗マトリクスを使用、+と-の誤差を伴ってしまう回転式ポテンシオメーターでは得られない精度と音質を達成して完全バランス方式を実現しています。また6系統すべての入力についてレベル設定をメモリー/リコールすることが可能ですから、全ソースを常に一定のセッティングでリスニングすることができます。

こうして抵抗をリレーで切り換える方式を採用したことにより、リモートコントロールが可能になりました。全パネル機能が専用リモートコントローラーにてリスニングポジションを離れることなくコントロールできる上、あらゆる操作モードをパネル中央の大型液晶ディスプレイに集中表示、動作状態は一目瞭然です。

TECHNICAL SPECIFICATIONS

◆ゲイン：16dB ◆入力感度(IHF)：78mV ◆入力インピーダンス：600Ω、10kΩ、100kΩ ◆入力：バランスライン3、アンバランスライン3 ◆周波数特性：0.05Hz～600kHz、-3dB ◆SN比(A-WTD、500mV基準)：88dB ◆THD(2.5V rms)：0.008% ◆最大出力レベル：8V rms ◆出力インピーダンス：150Ω、300Ω選択可能 ◆出力：XLRバランスI、ノンインバーティングアンバランスI、インバーティングアンバランスI ◆寸法：380W×140H×350Dmm ◆重量：12.8kg

PHONO STAGE

フォノステージについては、デリケートなフォノ信号を純度高くまとめるため、別売りの



ユニットとして用意しました。これは、MCカートリッジのダイレクト入力が可能なハイゲインフォノステージで、ディファレンシャルモード・バランスによる増幅、イコライジングを行ない、パーツの厳選と相俟って、きわめてノイズに強い設計になっています。カートリッジのロードインピーダンスをベストマッチさせるため、ゲインは、精密アッテネーターにより、リアパネルにて数値を確認しながらゲイン微調整を行なうことが可能。入力、出力ともキャノンコネクターによるバランス、RCAコネクターによるアンバランス、いずれの接続にも対応します。貴重なレコードコレクションを高次元で生かしたい音楽愛好家、アナログファンにとっては至上の贈りものとなることでしょう。

PHONO STAGE SPECIFICATIONS

◆ゲイン：60dB ◆入力感度(IHF)：0.5mV ◆入力インピーダンス：0-1kΩ可変及び指定インピーダンスによる固定切替可能 ◆フォノ入力：バランスI、アンバランスI ◆周波数特性：0.15Hz～250kHz、-3dB ◆SN比(A-WTD、500mV基準)：80dB ◆THD(2.5V rms)：0.02% ◆最大出力レベル：10V rms ◆出力インピーダンス：150Ω、300Ω選択可能 ◆出力：XLRバランスI、ノンインバーティングアンバランスI、インバーティングアンバランスI ◆RIAA精度：20Hz～50kHz、±0.10dB ◆寸法：380W×67H×350Dmm ◆重量：4.5kg

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

お買上げは技術信用ある当店で

大場商事株式会社

〒107 東京都港区南青山3-1-3 TEL 03-3479-5181